

# ログマニュアル (操作ログ)

---

Joruri CMS 2017

2017年6月28日

## 目次

[1] 操作ログ.....	1
1-1 操作ログへのアクセス.....	1
[2] ログ一覧画面.....	2
2-1 ログ検索・CSV出力・削除.....	2
2-2 ログの表示.....	4

## [1] 操作ログ

操作ログでは、サイト内で誰がどのような処理をしたのか、ログを表示します。ログイン名や期間で絞り込むことができます。

### 1-1 操作ログへのアクセス

(1)管理画面の上部メニュー「ログ」をクリックします。



(2)「操作ログ」をクリックすると、ログの操作画面が表示されます。



## [2] ログ一覧画面

詳細	ユーザー名	操作	操作アイテム	IPアドレス	操作日時
詳細	サイト管理者	作成	GpArticle::Content::Doc (ブログカテゴリ)		2017-04-03 17:08
詳細	サイト管理者	更新	Cms::Layout (カテゴリ)		2017-04-03 17:07
詳細	サイト管理者	更新	GpCategory::Piece::Category (ブログカテゴリ一覧)		2017-04-03 17:06
詳細	サイト管理者	作成	Cms::Piece (ブログカテゴリ一覧)		2017-04-03 17:06
詳細	サイト管理者	削除	GpCalendar::Piece::CategoryType (a)		2017-04-03 16:55

- (1) 条件を入力してログの検索や、ログの CSV 出力や削除をします。
- (2) ログを表示します。デフォルトでは最新のログが表示されています。

### 2-1 ログ検索・CSV出力・削除

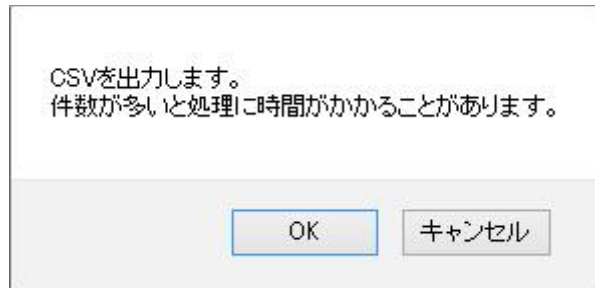
- (1)「ユーザーID(内部 ID)」…検索対象のユーザーID を入力します。
- (2)「操作」…検索対象の操作を入力します。
- (3)「キーワード」…操作アイテムに含まれる検索語を入力します。
- (4)「期間」…検索対象の期間を入力します。

入力エリアをクリックするとカレンダーが表示されますので、期間の開始日と終了日をクリックして指定します。



- (5)「検索」…(1) (2) (3) (4) の検索対象の入力後、「検索」ボタンをクリックすると、検索結果が検索フォーム下に表示されます。
- (6)「リセット」…(1) (2) (3) (4) の検索対象に入力した情報がリセットされます。
- (7)「CSV 出力」…表示中のログを CSV 形式で保存します。「CSV 出力」ボタンをクリックすると、「CSV を出力します。件数が多いと処理に時間がかかることがあります。」と確認するダイアログが表示されます。

「OK」をクリックすると CSV 出力が開始されます。「キャンセル」をクリックすると CSV 出力がキャンセルされます。



<CSV 出力された操作ログ>

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	ログID	操作日時	ユーザーID (内部ID)	ユーザー名	IPアドレス	URL	操作	操作アイテム種別	操作アイテムID	操作アイテム名
2	1479	2017/6/28 16:26	2	サイト管理者		/_system/login	ログイン			
3	1469	2017/6/27 15:16	2	サイト管理者		/_system/login	ログイン			
4	1443	2017/6/16 14:56	2	サイト管理者		/_system/login	ログイン			
5	1442	2017/6/15 11:44	2	サイト管理者		/_system/sys/users/853	削除	Sys::User	853	防災課承認者
6	1441	2017/6/15 10:32	2	サイト管理者		/_system/login	ログイン			
7	1440	2017/6/14 18:01	2	サイト管理者		/_system/sys/1/groups/3	更新	Sys::Group	3	総務部2
8	1439	2017/6/14 16:21	2	サイト管理者		/_system/sys/75/object_privileges/651	更新	Sys::ObjectPrivilege	651	#651
9	1438	2017/6/14 16:21	2	サイト管理者		/_system/sys/75/object_privileges/647	削除	Sys::ObjectPrivilege	647	#647
10	1437	2017/6/14 16:21	2	サイト管理者		/_system/sys/75/object_privileges	作成	Sys::ObjectPrivilege	#	#
11	1436	2017/6/14 16:13	2	サイト管理者		/_system/sys/75/object_privileges/647	更新	Sys::ObjectPrivilege	647	#647
12	1435	2017/6/14 16:13	2	サイト管理者		/_system/sys/75/object_privileges	作成	Sys::ObjectPrivilege	#	#
13	1434	2017/6/14 16:13	2	サイト管理者		/_system/sys/75/object_privileges	作成	Sys::ObjectPrivilege	#	#
14	1433	2017/6/14 16:12	2	サイト管理者		/_system/sys/75/object_privileges/646	更新	Sys::ObjectPrivilege	646	#646

(8)「削除」…表示中のログを削除します。「削除」ボタンをクリックすると、「表示中のログを削除してよろしいですか？2 ページ目以降のログも削除されます。」と確認するダイアログが表示されます。

「OK」をクリックすると、表示中のログが削除されます。「キャンセル」をクリックすると、削除がキャンセルされます。

※削除が完了すると、元に戻すことができませんので十分ご注意ください。

## 2-2 ログの表示

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
	詳細	ユーザー名	操作	操作アイテム	IPアドレス	操作日時
	<a href="#">詳細</a>	サイト管理者	作成	GpArticle::Content::Doc (ブログカテゴリ)	■■■■■	2017-04-03 17:08
	<a href="#">詳細</a>	サイト管理者	更新	Cms::Layout (カテゴリ)	■■■■■	2017-04-03 17:07
	<a href="#">詳細</a>	サイト管理者	更新	GpCategory::Piece::Category (ブログカテゴリー一覧)	■■■■■	2017-04-03 17:06
	<a href="#">詳細</a>	サイト管理者	作成	Cms::Piece (ブログカテゴリー一覧)	■■■■■	2017-04-03 17:06
	<a href="#">詳細</a>	サイト管理者	削除	GpCalendar::Piece::CategoryType (a)	■■■■■	2017-04-03 16:55

(1)「詳細」…「詳細」をクリックすると、該当ログの詳細が表示されます。

操作ログ	
一覧	
操作日時	2017-04-03 17:08
ユーザーID (内部ID)	2
ユーザー名	サイト管理者
IPアドレス	■■■■■
URL	/_system/cms/c1/contents
操作	作成
操作アイテム種別	GpArticle::Content::Doc
操作アイテムID	238
操作アイテム名	ブログカテゴリ

(2)「ユーザー名」…該当操作を行ったユーザー名を表示しています。

(3)「操作」…該当ログが何の操作か表示しています。

(4)「操作アイテム」…操作がどのアイテムにされたものか表示しています。

(5)「IP アドレス」…該当ログがどの IP アドレスより操作されたか表示しています。

(6)「操作日時」…該当ログの操作日時を表示しています。